

校訓 「正しく かしこく たくましく」

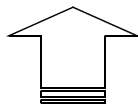
学校教育目標

豊かな心と主体性を持ち、共に学び合い、
たくましく生きる力を身につけた生徒の育成

自他を思いやる心を持ち、正しい判断力で主体的に行動し、自律できる生徒を育成すると共に、集団の中で仲間と認め合い、学び合い、高め合うことでそれぞれの夢や目標に向かって力強く歩んでいける生徒の育成を目指す。

めざす学校の姿

- 開かれた学校
- 信頼される学校
- 行きたい学校



- 生徒指導の機能を生かした学級、
授業づくり
 - ・認め合い、居場所のある学級づくり。
- 学習指導・授業改善への取り組み
 - ・学習規律が確立された授業づくり。
 - ・楽しい、わかる授業づくり。
- 同じ方向へ向かって
 - ・チームとして課題に取り組む。

めざす生徒の姿

- 豊かな心を持った生徒
 - ・明るく元気な挨拶ができる生徒
 - ・感謝の気持ちを持てる生徒
 - ・自分や他人を思いやることができる生徒
 - ・礼儀正しい生徒
- 主体性を持った生徒
 - ・すすんで行動できる生徒
 - ・正しい判断のできる生徒
 - ・自律した生活を送れる生徒
- 共に学び合う生徒
 - ・認め合い、励まし合い、高め合う生徒
 - ・自ら学び、自ら考えようとする生徒
 - ・仲間と関わり合おうとする生徒
- 生きる力をつけた生徒
 - ・夢や目標を持てる生徒
 - ・苦しさや厳しさに耐えられる生徒
 - ・物事に挑戦しやり抜こうとする生徒
 - ・命を大切にする生徒



本年度の重点

開かれた学校づくり

- 学校の様子や生徒の活動を外へ発信する。
- 学校評価を行い、その結果を保護者へも公開する。
- 要望や意見等を率直に受け、止めできることは改善を図る。
- 職員間でも風の通りを良くし、指導理念を共有する。

自律した集団づくり

- 生徒指導の機能を生かした学級づくり。
- 決めつけることなく生徒理解を深める。
- 生徒を信頼し、任せてみる。
- 活動の意味を生徒の目線で考える。
- 教師が失敗や間違いをも許容できる心の広さを持つ。
- 生徒を指導する際には納得するように努める。

楽しくわかる授業づくり

- 関心、意欲を手がかりに楽しく分かる授業づくりを目指す。
- 教師主導の授業、生徒中心の授業が上手くミックスされた授業づくり。
- 小集団を活用し、話し合いや言語活動の場のある授業づくり。
- 分からないことを生徒のせいにならず、まず自分の指導を振り返る。

生徒のための学校づくり

- 生徒を我が子と思い、愛情を持って育てていく。
- 教師と生徒の良い人間関係を構築する。
- こうあるべきだと決めつけない。
- 生徒の声に耳を傾け、支援する。
- 生徒の主体性を重視した指導を図る。